

## レジメン名：FOLFOXIRI+ベバシズマブ療法

がん種：大腸がん

1 コースの期間：14日

No.	薬品名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日			備考
					1	～	14	
1	パロノセトロン デキサメタゾン ブチルスコポラミン d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.75 mg 9.9 mg 20 mg 5 mg	点滴静注	15分	○			
2	ベバシズマブ 生理食塩液	5 mg/kg 100 mL	点滴静注	90分*	○			*2回目は60分、 3回目以降は30分に短縮可能
3	イリノテカン 5%ブドウ糖液	150 mg/m <sup>2</sup> 250 mL	点滴静注	1時間	○			
4	オキサリプラチン 5%ブドウ糖液	85 mg/m <sup>2</sup> 250 mL	点滴静注	2時間	○			No.5と同時に投与
5	レボホリナート 5%ブドウ糖液	200 mg/m <sup>2</sup> 250 mL	点滴静注	2時間	○			No.4と同時に投与
6	生理食塩液	50 mL	急速静注	5分	○			
7	フルオロウラシル 生理食塩液	2400 mg/m <sup>2</sup> 合計100 mL**	持続静注	46時間	○			**フルオロウラシルと合計して100 mLで投与

メモ：◎No.7はインフューザーポンプを使用

◎悪心予防として下記を内服するかホスアプレピタントを静注する。

- ・アプレピタント125 mg/day 化学療法初日 (Day1)、化学療法開始前に内服 病院に持参  
アプレピタント80 mg/day 1×朝食後 治療翌日から内服 (Day2-3)

◎アレルギー対策強化レジメンの場合は下記のように変更

No.1のデキサメタゾンを9.9 mg→16.5 mg、d-クロルフェニラミンマレイン酸塩を5 mg→10 mgに変更

No.4のオキサリプラチンとNo.5のレボホリナートの投与時間を2時間→4時間に変更

更新日：2023年7月